

科目名	あすなろう体験Ⅲ(応用実践)【健栄】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	健康栄養学科担当教員						
開講年次	3	開講期	通年 (隔週)	単位数	1	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	あすなろう体験Ⅰ(基礎)、体験Ⅱ(実践)それぞれで身につけた幅広い職業観や社会人基礎力、そして総合的な社会的知性を応用しながら実践する能力を養うことをねらいとする。本授業では、地域(佐賀市、神崎市、嬉野市、小城市、吉野ヶ里町)の生産者や企業等とプロジェクトチームを組み、学生が主体となって地域の特産物を用いた商品開発を行う。						
授業の 到達目標	1) キャリア形成のためのポートフォリオ作成能力を身につける ・大学生活を通じて経験する様々な課題を体験・克服していく過程を記録し、次への課題を明らかにした上で具体的に取り組むことができる ・これにより、社会人に必要とされる自律的能力をさらに高める 2) 職業人としての「総合的な社会的知性」を発揮する ・体験活動を主体的に実践する ・社会人基礎力を高める ・課題を解決する力を高める ・企画・実践力を身につける 3) グループでの効果的な討議力や発表力を高める 4) 地域社会の仕組みを理解し、社会に貢献する能力を身につける						
学習方法	講義・演習						
テキスト及び参考書等	『あすなろう学―西九大生のための就業力育成BOOK―(西九州大学あすなろうセンター編)』、その他適宜資料を配布する						
評価基準・方法	到達目標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	○	○	○	○	10		
授業態度			○		20		
受講者の発表	○	○	○	○	10		
授業への参加度			◎		50		
その他	○	○	○	○	10		
合 計	キャリア・ポートフォリオ						
							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画(学習内容・キーワードとスケジュール)							
通 年	第1週	オリエンテーション(「体験Ⅲ」について、社会人基礎力診断テスト等)					
	第2週	佐賀の特産物についての調査(情報収集)					
	第3週	市販品の調査(情報収集)					
	第4週	地域の連携者(生産者、企業等)と打ち合わせ(意見交換)					
	第5週	開発商品のコンセプトの検討及び決定、プレゼンテーション					
	第6週	試作品の作成					
	第7週	〃					
	第8週	地域連携者を交えた試食会の実施					
	第9週	試作品の改良					
	第10週	〃					
	第11週	地域連携者を交えた販売形態の検討及び決定					
	第12週	販売に向けた準備、広報活動					
	第13週	販売					
	第14週	商品開発体験報告会(各グループごとのプレゼンテーション)					
	第15週	総合討論会(全体会(体験Ⅰ・Ⅱと合同)発表)					
	第16週	総括(キャリア・ポートフォリオ更新、社会人基礎力診断テスト等)					
	第17週						
	第18週						
	第19週						
	第20週						
	第21週						
	第22週						
	第23週						
	第24週						
	第25週						
	第26週						
	第27週						
	第28週						
	第29週						
	第30週						
	第31週						
	第32週						
備考	本科目は「あすなろう体験Ⅱ(応用)」科目の単位を取得して受講することが望ましい。 授業計画の各週の学習内容はあくまでも予定であり、進度に応じて多少の変更が予想される。 事前学習として、主体的に取り組むことができるように、開発の流れ、やるべきことをイメージしておくこと。 事後学習として、開発に向けて情報収集を積極的に行うこと。						